

大和高田市立図書館 利用状況等報告書

令和4年4月

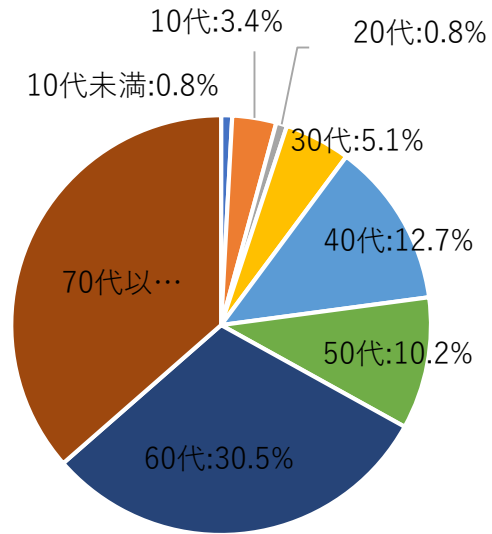
この報告書は、指定管理者からの事業報告書等を基に、モニタリング対象期間の大和高田市立図書館の利用状況等を取りまとめたものです。

対象施設

施設名	大和高田市立図書館
所在地	大和高田市西町1番45号
指定管理者	名称 株式会社 図書館流通センター 代表者 代表取締役 細川 博史 住所 東京都文京区大塚三丁目1番1号
指定期間	2019（平成30）年4月1日 ～ 2023（令和5）年3月31日（5年間）
モニタリング対象期間	2019（平成30）年4月1日 ～ 2021（令和3）年3月31日

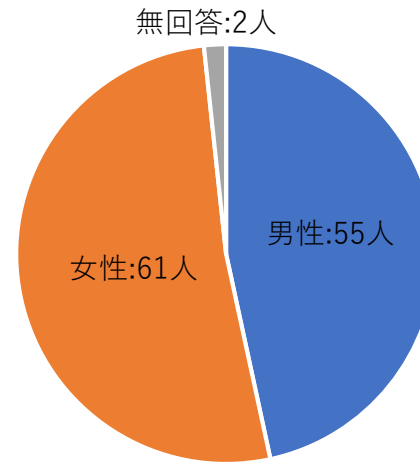
利用者属性 (n=118)

年代



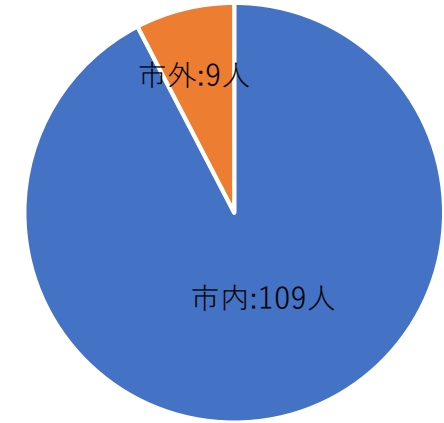
60代以上の利用者が
約67%を占めている

性別



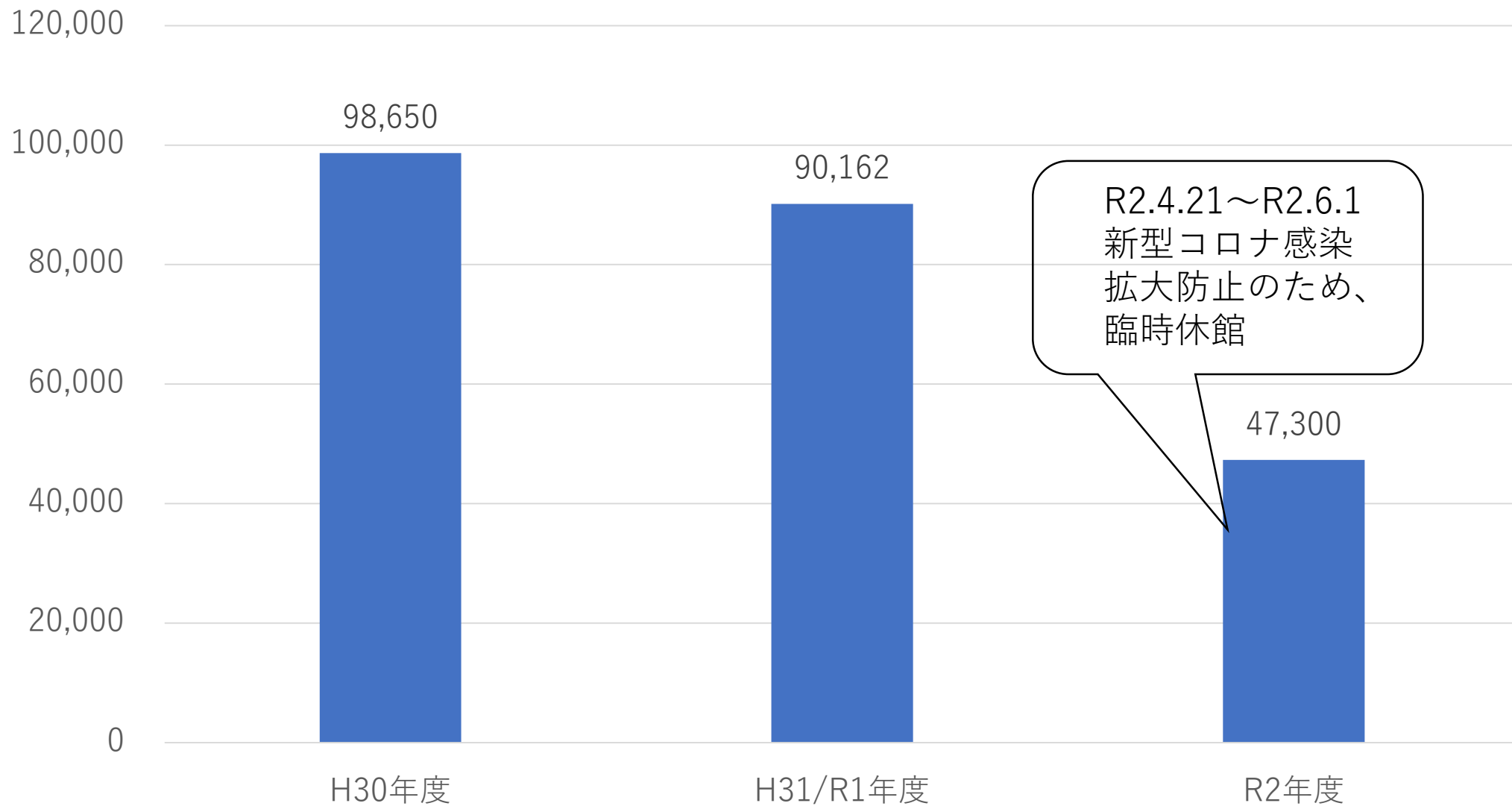
利用者の性別の偏りは
ないと考えられる

住居地

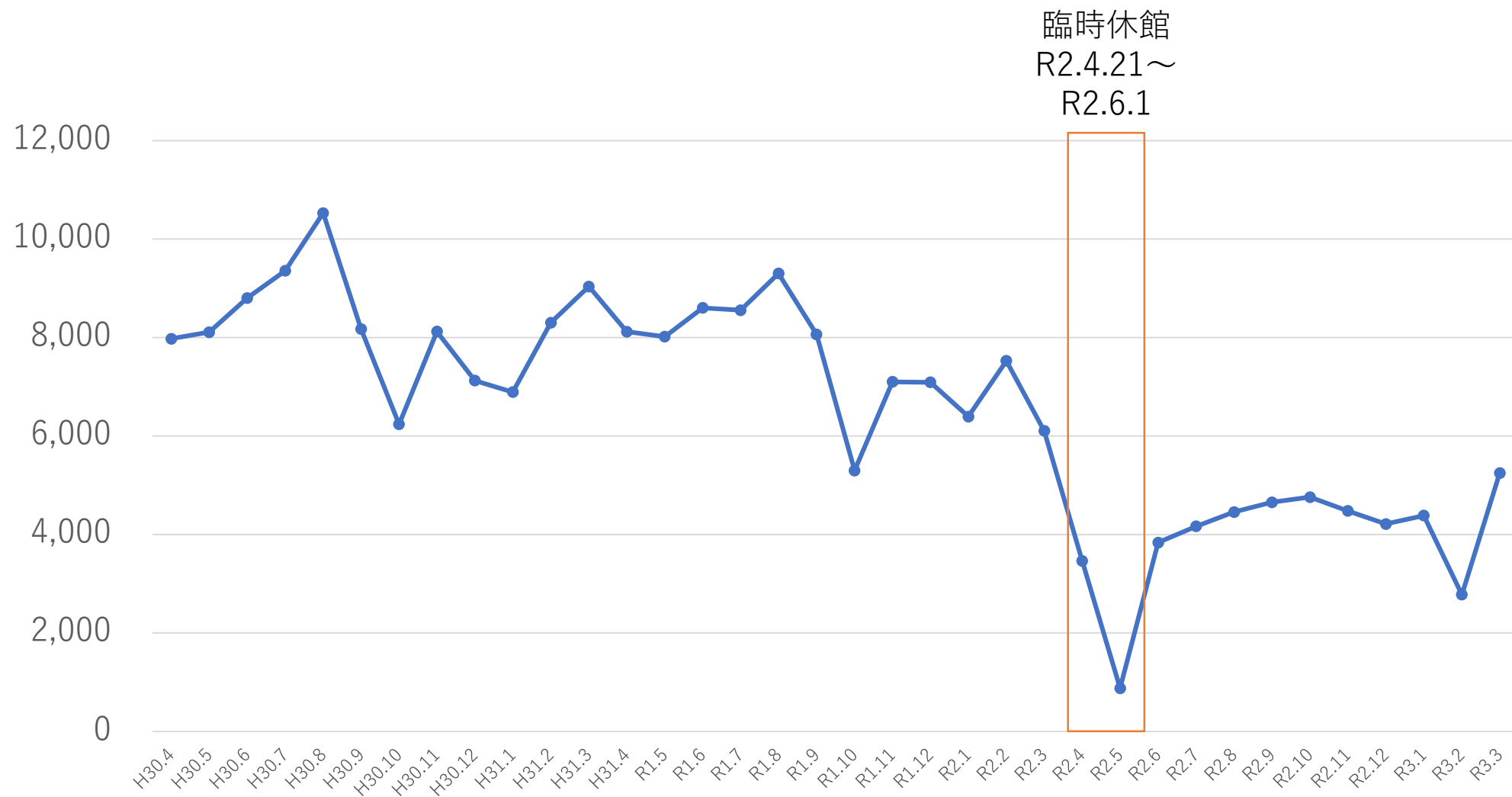


約90%が市内在住者

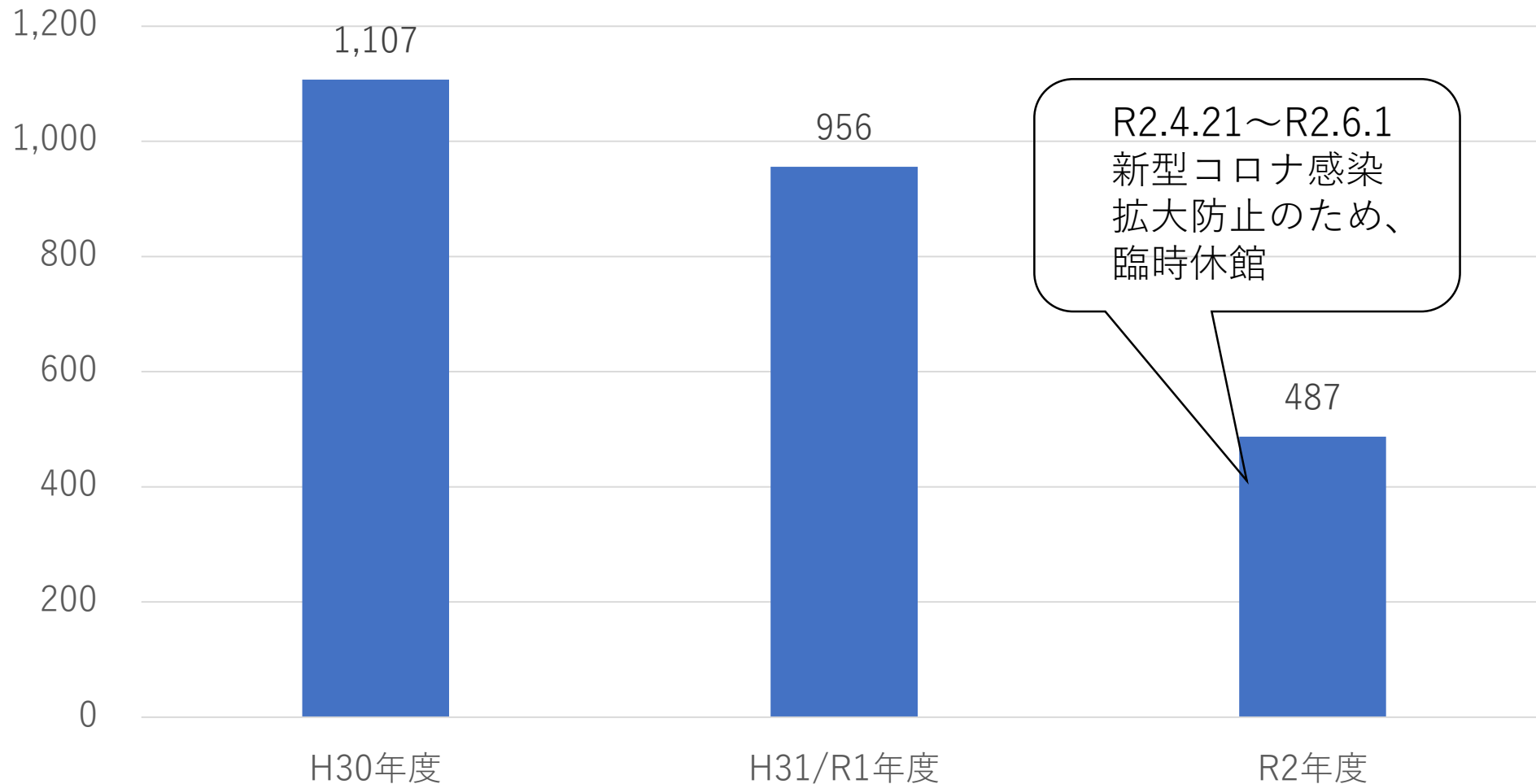
来館者数【年度推移】



来館者数【月間推移】



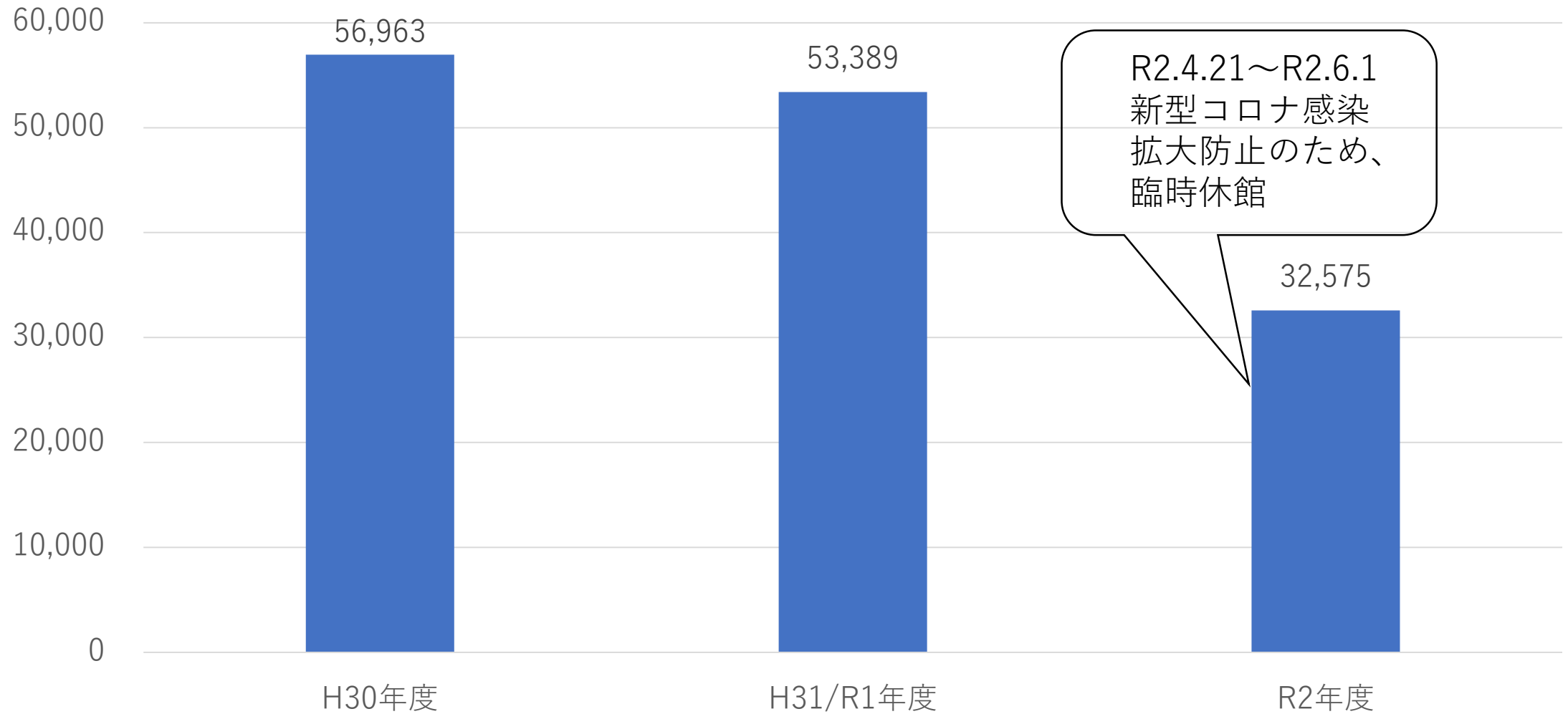
新規登録者数【年度推移】



新規登録者数【月間推移】



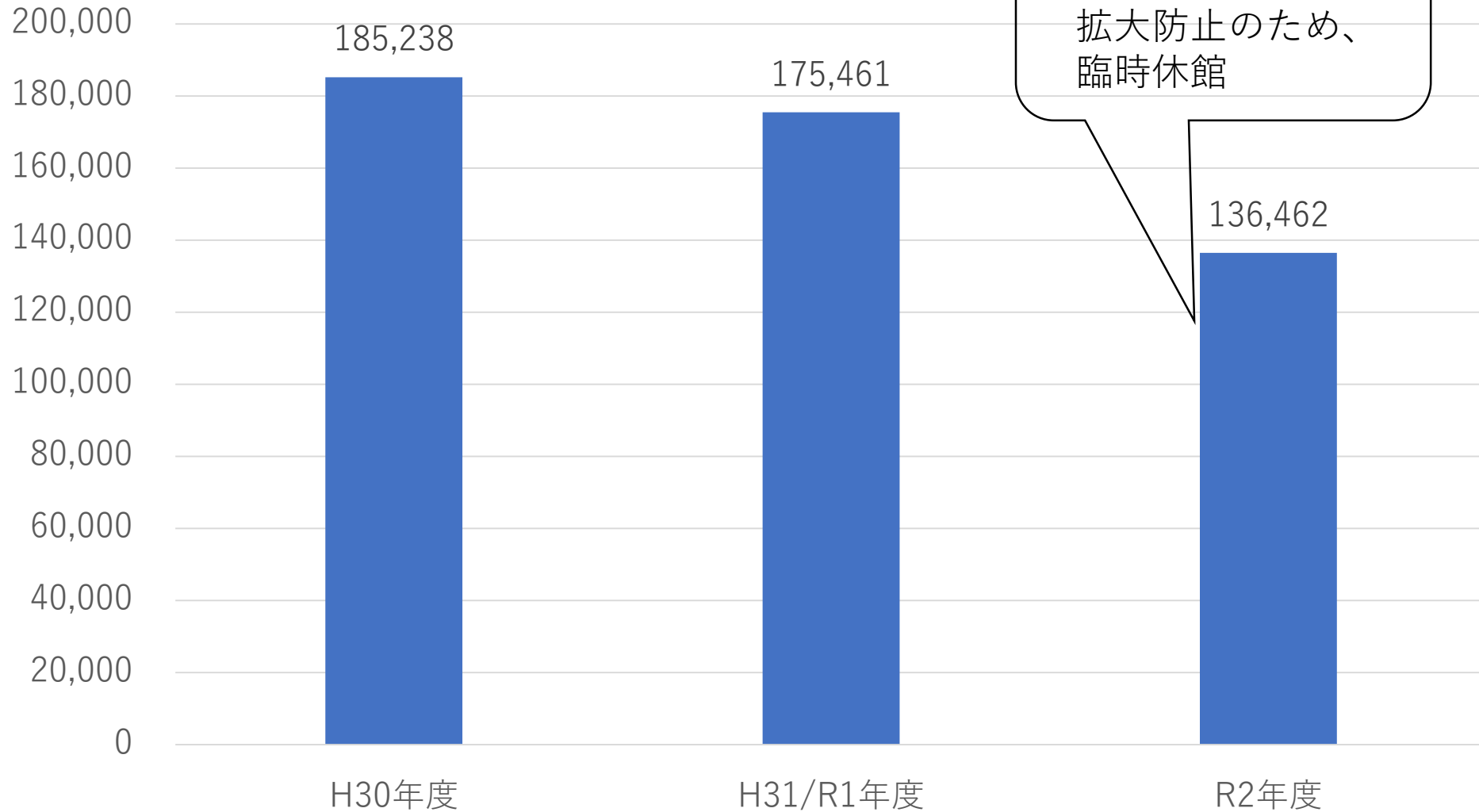
貸出者数【年度推移】



貸出者数【月間推移】

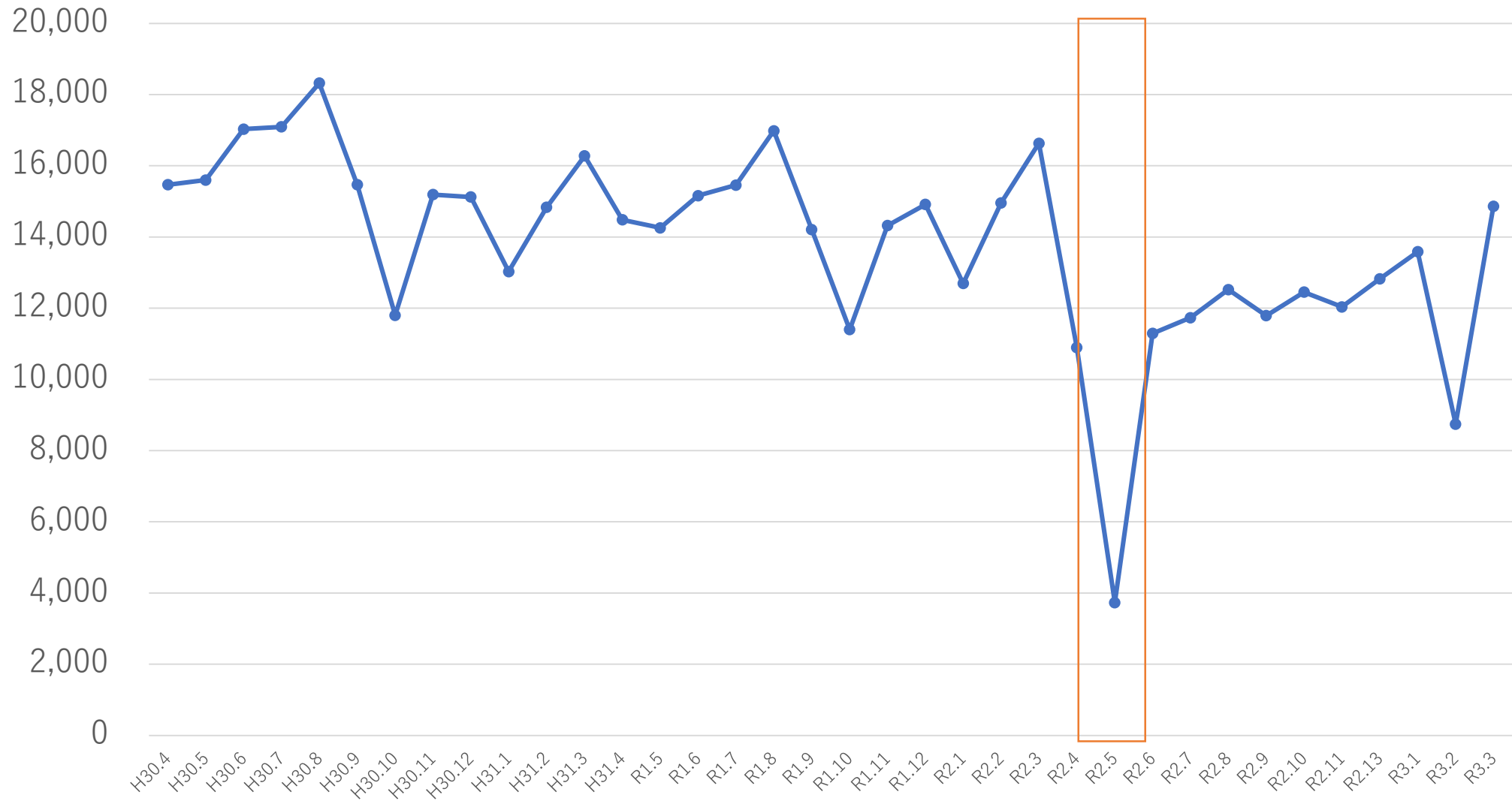


貸出冊数【年度推移】

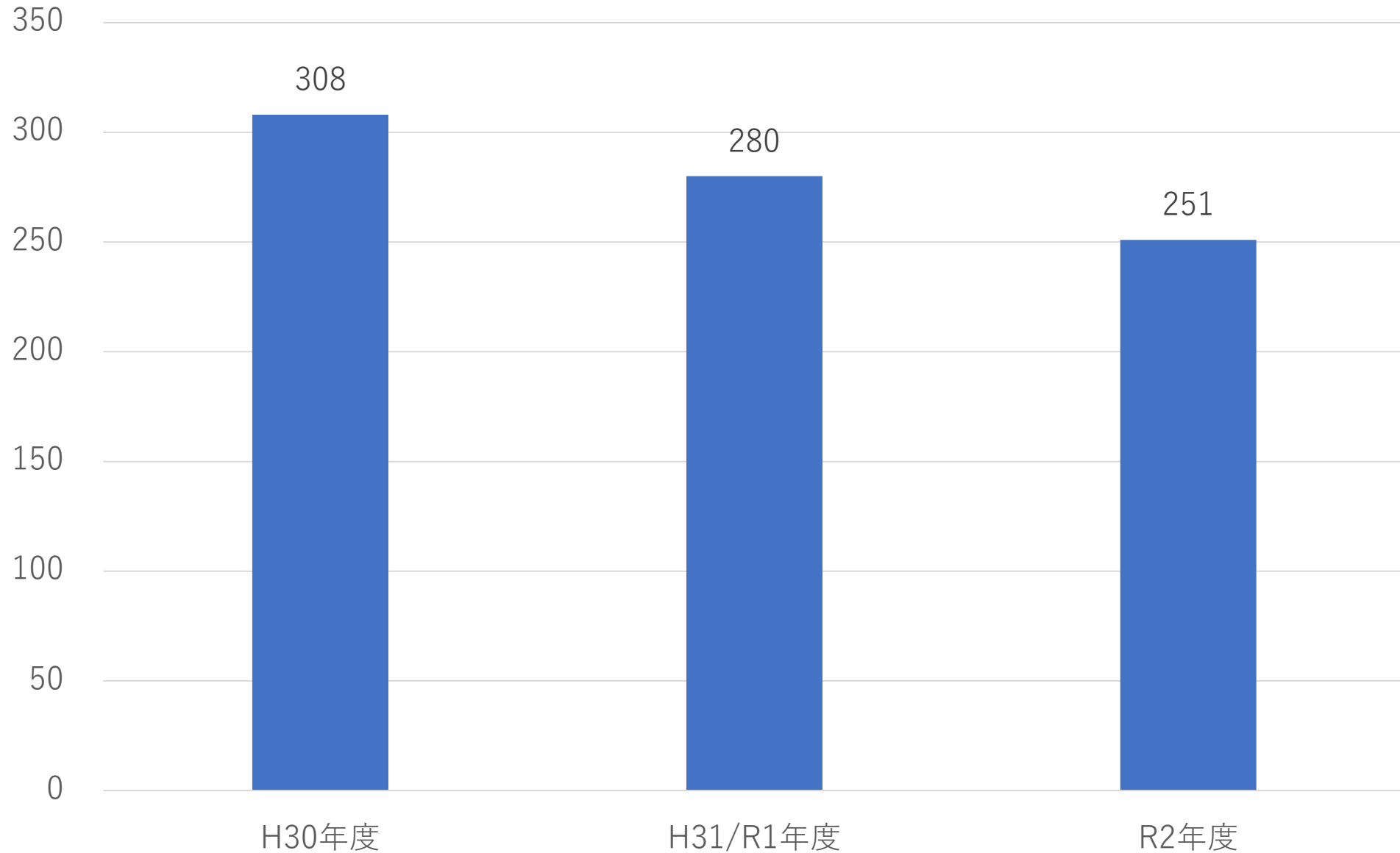


貸出冊数【月間推移】

臨時休館
R2.4.21～
R2.6.1

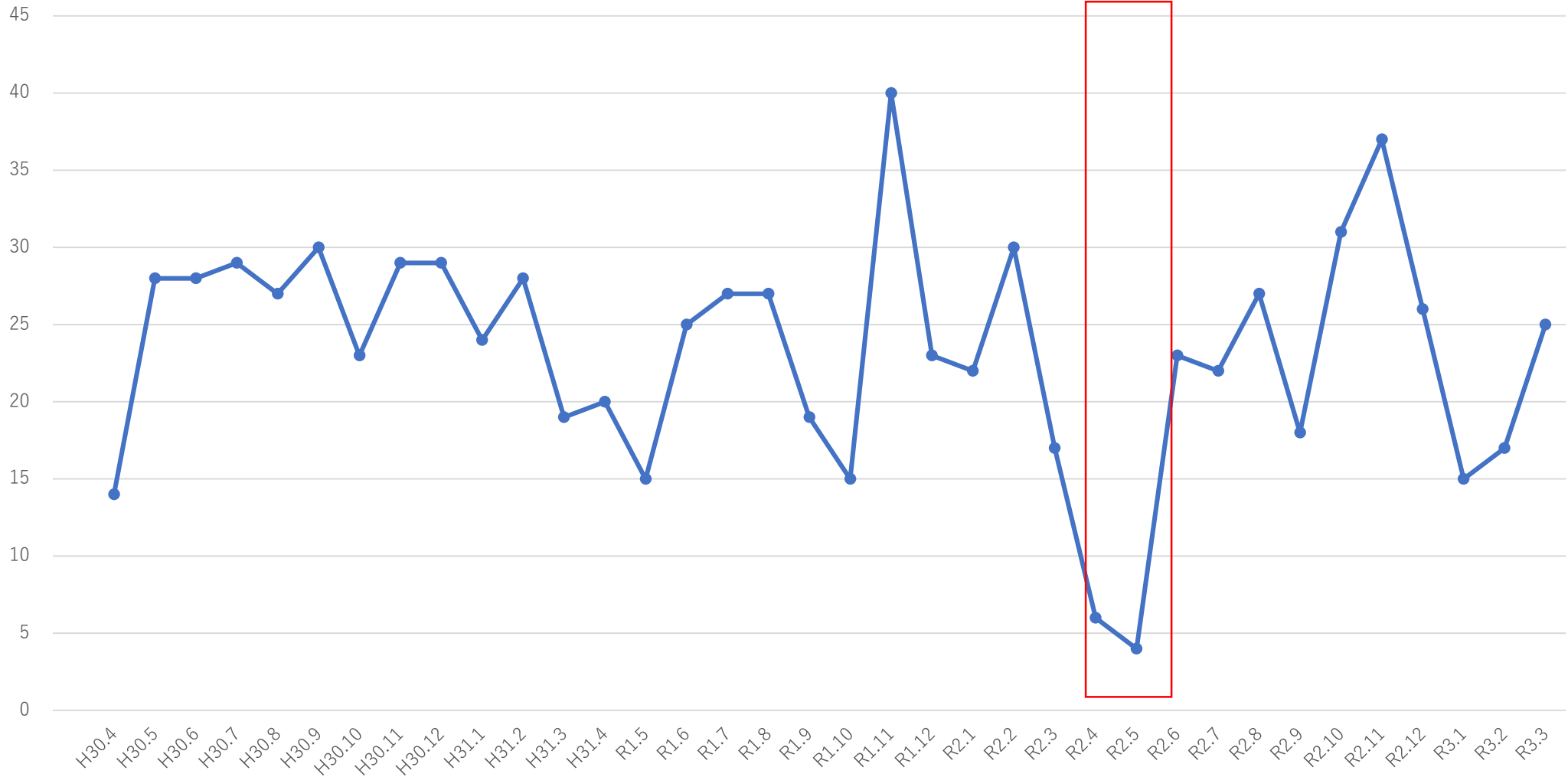


レファレンス数【年度推移】



レファレンス数【月間推移】

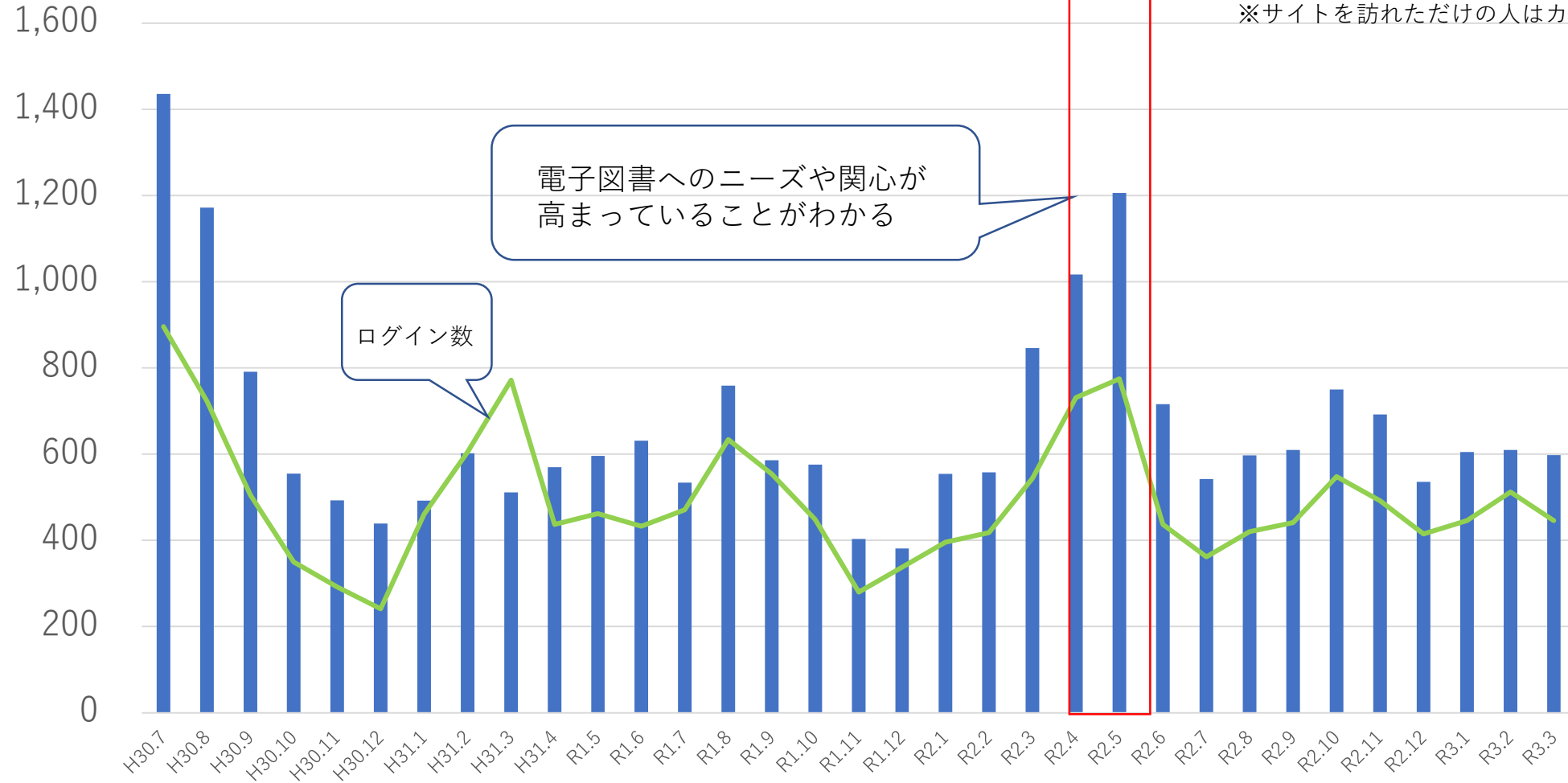
臨時休館
R2.4.21～
R2.6.1



電子図書(閲覧数・ログイン数)

臨時休館
R2.4.21～
R2.6.1

閲覧数：閲覧自由の電子図書を開いた人をカウント
ログイン数：自身のIDでログインした人をカウント
※サイトを訪れただけの人はカウントされない。



基幹業務（各種サービス業務）等について

- 地域団体やボランティアと協働して、各年齢層向けの各種イベントや展示が工夫して行われている。
- 多数の事業者と雑誌スポンサー契約をし、各種雑誌の提供を受ける等、民間事業者の活力活用に努めている。
- 定期的に利用者アンケートを実施し、利用者ニーズを把握しており、ご意見に対しては、速やかに検討し、対応可能なものは、順次対応改善されている。
- 大和高田市立図書館ブログ等でも、定期的な情報発信が行われている。

コロナ禍での対応

年月日	主な対応	対策
令和2年3月3日～	図書館サービスを本の貸出・返却・予約本の受け渡しに限定	
令和2年3月31日～	図書貸出期間を2週間から4週間とする	
令和2年4月9日～	図書貸出冊数を10冊から20冊とする	カウンターに透明カーテンを設置
令和2年4月21日 ～令和2年6月1日	臨時休館	
令和2年6月2日～	図書館サービスを制限したうえで再開 ・本の貸出・返却・予約本の受け渡しに限定 ・図書検索端末（OPAC）等使用禁止 ・カウンターでのレファレンス等を休止 ・学習室の使用休止 ・開館時間を午後5時までとした	閲覧室にサーキュレーターを設置
令和2年7月1日～	図書館サービスの一部再開 ・レファレンスサービスを再開 等	R2.7.15 消毒液スタンドを入口に設置
令和2年9月24日～	学習室の利用を再開 ・定員の半分の人数 ・午前/午後の入替制	R2.10.16 図書除菌機を設置 R3.2.10 学習室に空気清浄機（2台）設置
令和3年4月～	図書サービスを順次再開	

【総評】

- 平成30年度～平成31/令和元年度（ビフォーコロナ期）にかけて、来館者等、緩やかな減少傾向があるが、市全体的な人口減少との相関が高いと推測される。
- 利用者アンケートから、市内在住の60歳代以上の方の利用が約67%を占めていることから、利用者の年齢層が高いことが推測される。
- 新型コロナウイルス感染症の影響により、電子図書を活用した読書のあり方についても、電子図書の閲覧数・ログイン数から関心が高まっていると推測される。
- 新型コロナ感染拡大防止対策を講じながら、工夫して運営されている。
- 市所管課（生涯学習課）と密に情報を共有し、管理運営が行われている。